

令和5年度 神奈川県環境保全功労者(大気・水・土壌) 表彰受賞事業所の概要及び功績紹介

当協議会の会員事業所がこの度、神奈川県西地域県政総合センターからの推薦により、神奈川県知事表彰を受賞しました。

去る11月20日に県庁本庁舎大会議場において表彰式が執り行われましたので、栄誉ある受賞功績について、会員の皆様にご紹介いたします

受賞事業所:大東カカオ株式会社中井工場(足柄上郡中井町)

(1) 会社概要

大東カカオ株式会社は、1924年に当時の東京市品川区において「竹内商店」を開業し、チョコレートの製造販売を開始しました。

1962年には大東カカオ株式会社に社名を変更、2009年には日清オイリオグループ株式会社の連結子会社となっています。

中井工場は、中井町北部の工業団地「グリーンテクなかい」の一角に位置しており、1991年に生産拠点として稼働を開始しました。

主な製品は、チョコレート原料の「カカオマス」、「ココアバター」、「ココアパウダー」、そして「製菓用チョコレート」です。



工場外観

(2) 主な功績概要

中井工場では、2014年にエコアクション21を認証取得し、二酸化炭素の削減、廃棄物排出量の削減、水使用量の削減などの6つの項目を環境管理計画とし、その計画に基づいて「大気・水・土壌の環境保全活動」を展開しています。

- ① 二酸化炭素排出量削減のため2010年度にボイラー燃料を重油から都市ガスに転換した。また、規制フロアからの冷媒転換を進めた。老朽化設備については、順次更新により省エネに努めています。
- ② 2013年度より、場内から排出される排水を河川放流から下水道放流へと切り替えている。水を使用している設備の日常点検の実施により、水資源の削減に努めています。
- ③ 2012年に臭気削減効果を有する排煙処理装置(活性炭内蔵)を建屋3Fから5Fへと移設した。排気ダクトの延長工事も実施し、周辺住民への環境影響の低減を図りました。また、2018年には豆処理後の脱臭方法を燃焼式(CO₂を多量排出する)から電気+吸着式に変更し、環境負荷の低減を図りました。



左から、尾埜環境農政局長、大東カカオ株式会社 伏原取締役 執行役員 中井工場長、
環境保全協議会 植松副会長、小板橋副知事、古賀県議会環境常任委員長、関 環境部長